

当社は、高度選別センターを設置し、選別によって得られた低発熱資源物等を、同一事業所内で稼働する焼却施設において助燃材として活用します。

これにより、従来焼却時に使用されていた化石燃料を削減することが可能であり、炭素生産性の向上を図ります。

1．事業適応計画の実施期間

2022年1月～2024年10月

2．生産性向上目標・新需要開拓目標

炭素生産性を10.2%向上することを目標とします。

3．前向きな取組の内容

本社内に、高度選別センターを設置し、選別によって得られた低発熱資源物（主に木、紙）に、高発熱資源物（主に廃プラ）を任意の割合で混合したものを、同一事業所内で稼働する焼却施設において助燃材として活用し、エネルギー回収することで、従来焼却時に使用されていた焼却施設の化石燃料（重油）を最大30%削減すること等により、炭素生産性10.2%の向上を図ります。

4．支援措置

税制措置（CN投資促進税制）

< 建設中の高度選別センター外観 >



< 高度選別センターの選別ライン >

